

緑の回廊プロジェクト

医療複合施設 i-Mall とその周辺地域を緑でつなぎ豊かな都市環境を創造する取り組みです。
医療複合施設 i-Mall の事業所と隣接する公園、施設、団体とともに行事、イベントを通じて緑にまつわる活動を推進しています。

- ・医療複合施設 i-Mall 周辺のさくら並木維持支援
- ・ひまわりプロジェクト
- ・レモンの木プロジェクト
- ・さくらテラスガーデン
- ・さくら保育園おもほり
- ・都市養蜂支援



地域連携活動

地域の団体、企業、学校などと連携し地域に貢献する活動に取り組んでいます。

- ・職場体験の受け入れ
- ・さくら class の開室（不登校支援）
- ・社会福祉協議会との連携



NPO法人未来プロセス 2025 年度 年間活動予定（変更の可能性あり）

通年：SDG s チャレンジプロジェクト		5月	緑の募金箱 募金総額報告
小児疾患・がん・希少難治性疾患支援	フードドライブ活動	6月	総会・理事会
緑の募金箱活動	ペットボトルキャップ回収活動	8月	NGO HUTAN への寄付 贈呈式
ホロニクス公開医学講座・出張講座	エコ(スマートチョイス)推進活動	11月	第25回健康フォーラム「未来医療への挑戦」
人生会議(ACP)啓発活動	さくらclass アクティブラーニング	2月	世界希少・難治性疾患の日イベント

NPO法人未来プロセスは多くの企業・団体の皆さまのご支援・ご協力に支えられています

（掲載許可をいただいた団体・企業・個人 敬称略、順不同）

▼賛助会員（2024年度）

(株)ウイン・インターナショナル
ワタキューセイモア株式会社
燦ホールディングス株式会社
田辺三菱製薬株式会社
(株)大和
日本基準寝具株式会社
株式会社馬場酸素
三笠製薬株式会社

▼一般寄附（2024年度）

緑の募金箱 募金賛同者のみなさま
(株)ウイン・インターナショナル
ホロニクスヘルスケア株式会社

▼第24回健康フォーラムご協賛

ニプロ株式会社
杏林製薬株式会社
興和製薬(株)
三笠製薬株式会社
大洋薬品ユタカ販売株式会社
第一三共株式会社
アストラゼネカ株式会社
レオクラ
旭(株)
(株)ケーアイメディカル
(株)ウイン・インターナショナル

エア・ウォーター西日本株式会社 岡山営業所
(株)大和
尾崎電設工業株式会社
木村電機(株)
大阪熟学工業株式会社
株式会社オクダ大阪
株式会社ヒラカワ
伊藤忠都市開発株式会社
(株)岸化学
(株)産九青岸処理センター
(株)ウェバートン

(株)hacomono
(株)明治
大塚製薬(株)
他 8 社

NPO法人未来プロセスの活動を発信中！

NPO法人
未来プロセス
ホームページ
<https://www.mirai-process.org/>



（第24回健康フォーラム広告掲載協力）
杏林製薬株式会社、ニプロ株式会社、持田製薬株式会社

会報誌
発行元

特定非営利活動法人 未来プロセス

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目11番23号 満電ビル9 階（3階受付）
TEL：06-6312-7077 FAX：06-6312-3535
E-MAIL：secretariat@mirai-process.org



HOLONICS GROUP

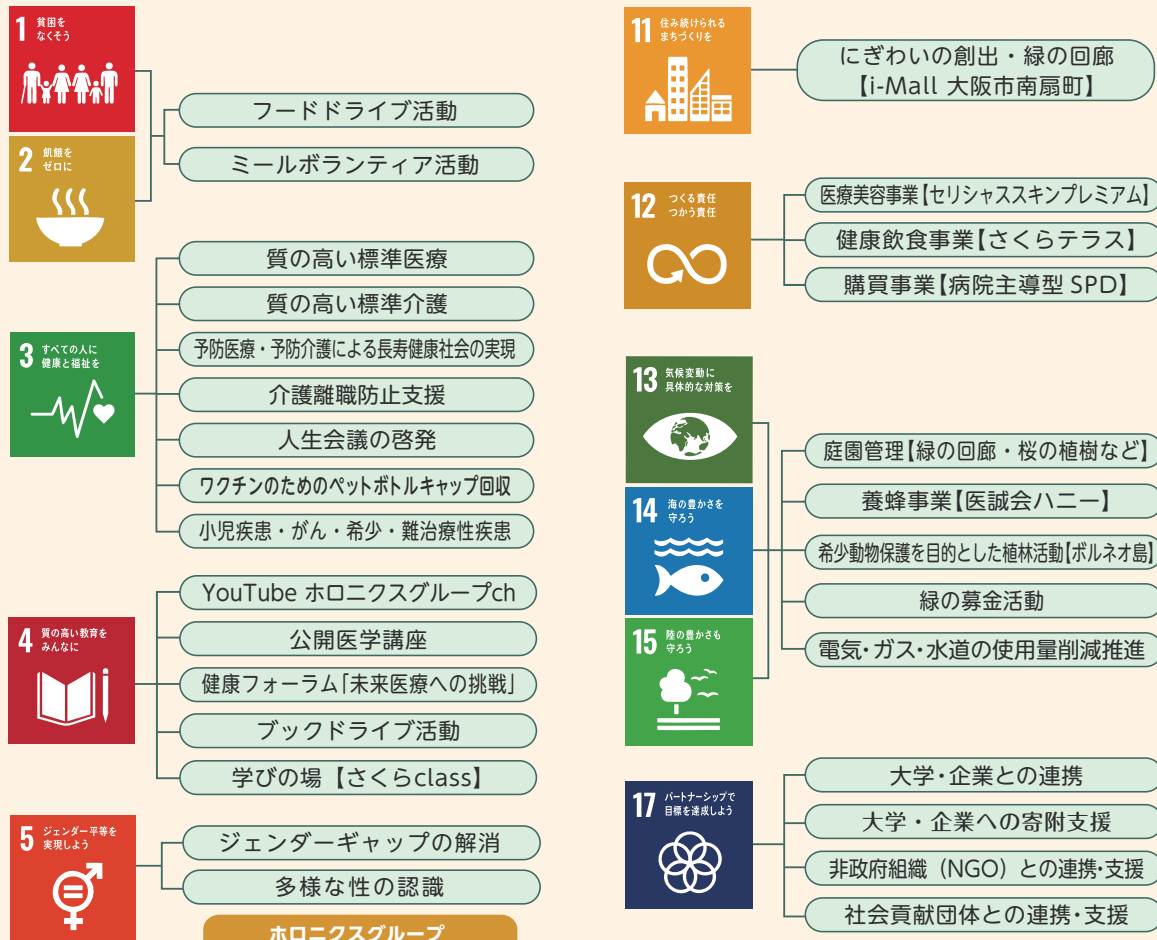
未来プロセス通信

2025年 5月
Vol. 18
2024年度
活動報告

NPO 法人未来プロセスはホロニクスグループの SDGs チャレンジプロジェクトを推進しています。
プロジェクトへのみなさんの参加が SDGs の達成につながります。

Transforming Our World:2030 Agenda for SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ホロニクスグループが取り組むSDGs 13の目標



緑の募金自動販売機



（医誠会国際総合病院内NORTH WING(北棟)3F）



ホロニクスグループは「ゼロカーボンアクション 30」に賛同しています

緑の募金箱 募金活動 [ホロニクスグループの病院・施設 38 か所に設置]



みんなでホロニクス
の再生動物を育てよう！

緑の募金箱

PayPayで
募金できます！



2024 年度 募金総額 (2024 年 4 月～ 25 年 3 月)

254,149 円

SDGs チャレンジプロジェクト 38 か所設置

2024年11月 9回目となるNGO HUTANへの寄付を実施

「緑の募金箱」は、マレーシア・ボルネオ島で希少動物保護を目的とした森の再生のための植林を行う NGO HUTAN への寄付支援活動です。
毎年、募金と NPO 未来プロセスからの寄付を合わせた 100 万円を贈呈しています。



動画・資料
詳細はこちら



未来プロセス
ホームページ

緊急募金の実施 令和6年能登半島地震義援金緊急募金

2024 年 1 月 15 日～2月 29 日

ホロニクスグループの病院・施設の 38 ヶ所で「令和 6 年能登半島地震義援金緊急募金」を実施しました。
2024 年 1 月 15 日～2月 29 日の期間に総額で¥246,690 の募金が寄せられました。
全額を医療法人医誠会本部から徒歩約 5 分と身近な場所にある石川県庁大阪事務所にお届けしました。



令和6年
能登半島地震
義援金 緊急募金

期間：2024年1月15日(月)～2月29日(木)

募金総額 ¥246,690.-
ご協力ありがとうございました！

ホロニクスグループ
NPOの法人 医療法人医誠会

世界の子どもにワクチンを ペットボトルキャップ回収活動 医誠会国際総合病院で実施中

医療法人医誠会本部、医誠会国際総合病院内の 3 か所でペットボトルキャップ回収ボックスを設置し回収活動を実施しています。「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に登録を行い、指定回収業者による回収を行っています。1,000 個のキャップでこども一人分のワクチン提供ができます。2024 年度の回収については、163 kgで 24.45 人分のワクチン換算となりました。キャップ回収へ外部からの問い合わせも多く、遠方から医誠会国際総合病院まで持参されるケースも増えています。ホロニクスグループを知らなかった方にこの活動から私たちを知っていただく機会にもなっています。



第 24 回健康フォーラム「未来医療への挑戦」

市民公開講座

第 24 回 健康フォーラム「未来医療への挑戦」

「ゲノムのある診察室」

ゲノム医療を基盤とする個別化医療

主催 NPO法人 未来プロセス

第 1 部

講演 1 ゲノム時代に注目される前立腺がん
その先進治療に迫る！
東海大学医学部外科学系 腎臓泌尿器科学 領域主任 教授 医師 小路 直

講演 2 ゲノムが拓くこれからの医療
獨協医科大学病院 がんゲノム診療部門長 医師 田中 優子

パネルディスカッション「遺伝子と病気」

座長	出演
峰松 一夫 医師 医誠会国際総合病院 院長	酒井 規夫 医師 医誠会国際総合病院 腎臓泌尿器科センター 部長
中内 千晴 医師 医誠会国際総合病院 乳癌科	奥田 亜弥 認定遺伝カウンセラー 医誠会国際総合病院 遺伝子診療部

【全体監修】医誠会国際総合病院 ゲノム医療センター長 / 三木 義明

第 2 部

特別ゲスト講演
支えられて乗り越えた
遺伝性乳がんの道
料理家 栗原 友

料理家として活動する他、国内外へ鮮魚の卸売をするクリトモ商店の経営、料理本の執筆、テレビ番組活動の一方、今年4月から東京農業大学に入学。2019年、胸にがんが見つかり、遺伝子検査の結果を受けて乳房切除手術を決断、2020年には卵巣・卵管の予防摘出手術も終え、現在は定期検査を受けながら精力的に活動の場を広げている。自身ががん向き合った経験を伝えることでピンクリボン運動など「がん予防・治療の啓発活動」に取り組んでいる。父は元キャスターの故栗原玲児氏、母は料理研究家の栗原はるみ氏。3歳年下の弟、栗原心平氏も料理家。

11 月 16 日（土）i-Mall 扇町ミュージアムキューブ（CUBE 01）にて、第 24 回健康フォーラム「未来医療への挑戦」を開催しました。本会では、「ゲノムのある診察室」ゲノム医療を基盤とする個別化医療をテーマとし、これからの医療に欠かせない個々人に最適化された治療や早期診断などが期待されるゲノム医療に関する講演をお届けしました。
第 2 部では、料理家の栗原友さんに実体験に基づく遺伝性乳がんについてお話をしていただきました。遺伝子検査の結果を受けてから 5 年を経て寛解となるまでの思い、乳房切除手術、卵巣・卵管の予防摘出手術などについて詳しく説明いただきました。また、同日にワンコイン後援検査イベントも行い、マンモグラフィー検査、前立腺がん検査を実施いたしました。参加された皆様から多数のご好評を頂きました。

参加者数：125 名（会場・オンライン）

ホロニクス公開医学講座・がん患者会「さくらサロン」

会場：I-Mall ヘルシーカフェ「さくらテラス」2F サロン

2024 年度は 24 回のホロニクス公開医学講座を開催。そのうち 4 回は神戸の温泉施設、大阪 YWCA などから依頼を受け出張講座としての開催でした。また、医誠会国際総合病院のがん相談支援センターとの連携事業としてがん患者会での講座「さくらサロン」がスタートしました。がん治療中の方々に役立つ情報提供を目的とした講座です。またサロン後のがん患者さんと医療従事者の交流会への支援も行います。

小児疾患 / 希少難病性疾患 患者支援活動

小児疾患 / がん / 希少難病性疾患の患者さん、ご家族への支援活動、またこれらの疾患の専門医療従事者による情報発信活動をサポートします。患者さんと医療従事者の架け橋となる活動を推進いたします。また、レモンの木プロジェクトも患者支援活動として始動する予定です。

週末検診イベントの実施

2024 年度からの取組みである週末検診イベントは、がんや生活習慣病の早期発見・治療への第一歩である「検診」の重要性を広く周知し先延ばしにしがちな受診につなげる啓発活動です。一人でも多くの方の健康寿命延伸のために、年間スケジュールで予定をしやすい週末での実施、NPO 未来プロセスからの検査費用の補助など受診のハードルを下げる工夫をして開催しています。

